

## 第7章 施策項目の設定と期間の明示

### 第1節 施策の内容

本章では、第6章に定めた本史跡の調査・研究、保存管理、活用、整備、運営・体制の整備に関する方向性や方法を実現する施策を整理し、実施方法や期間等を提示する。

本計画の計画期間は、令和8年度～令和17年度の10年間としており、短期、中期に区分する。短期計画は令和8年度～令和12年度、中期計画は令和13年度～令和17年度とする。また計画期間以降（令和18年度以降）を見据えた長期的な視点での取組についても検討する。

### 第2節 施策の実施期間・実施計画

#### 1 短期計画（令和8年度～令和12年度）

整備基本計画の策定を進めながら、史跡指定範囲内の不要建造物の撤去や防犯対策、便益施設等の整備等を進める。周辺地域の情報収集も行い、必要な敷地の確保を目指し駐車場の整備等を検討する。また、石垣カルテを作成し、本史跡の日常点検や運営体制の構築を目指す。

#### 2 中期計画（令和13年度～令和17年度）

短期計画での取組や生じた課題を精査し、引続き本史跡内や周辺の整備を進め、発掘調査に着手していく。また、教育関係、地域活性化等への活用についても検討していく。

#### 3 長期計画（令和18年度以降）

発掘調査の成果に基づいた整備や、教育関係、地域活性化等への活用を進めていく。

表 12 施策の実施計画

項目	施策	内容	期 間										長期 適時		
			短期（5年以内）					中期（10年以内）							
			令和 8年度	令和 9年度	令和 10年度	令和 11年度	令和 12年度	令和 13年度	令和 14年度	令和 15年度	令和 16年度	令和 17年度			
基本 項目	保存活用計画の 認定・見直し	保存活用計画の文化庁認定 保存活用計画の見直し													
	整備基本計画の策定	整備基本計画の策定													
調査 研究	文献資料調査	継続的な文献資料調査													
	樹木医診断	樹木の適正管理													
	石垣の維持・管理	石垣の詳細カルテを作成													
	発掘調査	発掘調査	発掘調査計画、現状変更等												
			砲眼 発掘調査												
			胸牆 発掘調査												
			外堀 発掘調査（史跡指定範囲内）												
			外堀 発掘調査（史跡指定範囲外）												
平地 発掘調査															
石材や石垣内部の調査															
保存 管理	維持管理	定期的な巡回 定期的な清掃													
	遺構保存	石垣安全柵の整備													
	地形測量	地形測量を実施し、史跡内の土地形状の確認													
	標識の設置	史跡名称を示す標識（国史跡名称碑）の設置													
	構造物の取扱	構造物の取扱	カーブミラーについて検討												
			県史跡名称碑の移設について検討												
			記念碑の移設について検討												
			砲弾台の移設について検討												
			手洗いの移設について検討												
	電柱について検討														
サイン施設の整備	サイン内容の更新														
追加指定	指定範囲の追加指定を目指す														
周辺環境	須崎湾への眺望の改善														
活用	情報発信	ホームページの更新、SNSでの情報発信													
		広報すさきの活用													
	学校教育	学校教育	リーフレットの更新												
			課外学習や出前授業												
			副読本の見直し												
	歴史講座の開催														
ガイドランス施設	ガイドランス施設の充実														
地域における活用	地域における活用	地域活性化（まちあるき、台場印、イベント企画等）													
		発掘調査の現場公開													
広域観光	広域観光資源														
整備	敷地の確保	駐車場整備や公衆トイレ移設等のため近隣敷地の確保を目指す													
	施設整備	施設整備	リーフレット設置箇所の増設												
			藤棚の撤去												
			コンクリート塊の撤去												
			園路、場内区画線の撤去												
			花壇の撤去												
			鉄製の柵の撤去												
			石階段、コンクリート舗装道の撤去												
			照明灯の更新、増設の検討												
			駐車場整備												
			総合解説版の設置												
			公衆トイレ撤去、新設												
	史跡境界周知の改善														
	柵の更新														
	車止めの更新														
	遺構整備	遺構整備	薬室跡の復元												
外堀の整備															
塁台上部の失われた胸牆等の整備															
樹木整備	樹木伐採														
デジタルコンテンツ	アプリ、VR、AR等のデジタルコンテンツでの活用検討														
運営 体制	体制の整備	発掘調査等を進めるための文化財専門職員の確保													
		専門家等による委員会の設置													

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

第7章

第8章

巻末資料

## 第8章 本計画の実現に向けた方向性と方法の明示（経過観察）

### 第1節 方向性

本史跡を適切に保存・活用・整備をするためには、本計画の第6章で述べた調査・研究、保存管理、活用、整備、運営・体制の方向性やその方法に基づき、経過観察を行う必要がある。これらは将来にわたり継続して行うことが肝要であり、その都度現況を把握し課題等を抽出して改善していくことが求められる。そして本史跡を確実に後世へ引き継ぐために、文化庁記念物課監修の『史跡等・重要文化的景観マネジメント支援事業 報告書』に示される①計画策定 (Plan) → ②事業実施等 (Do) → ③自己点検 (Check) → ④計画の見直し (Action) というサイクルに基づきマネジメントを進めていく。

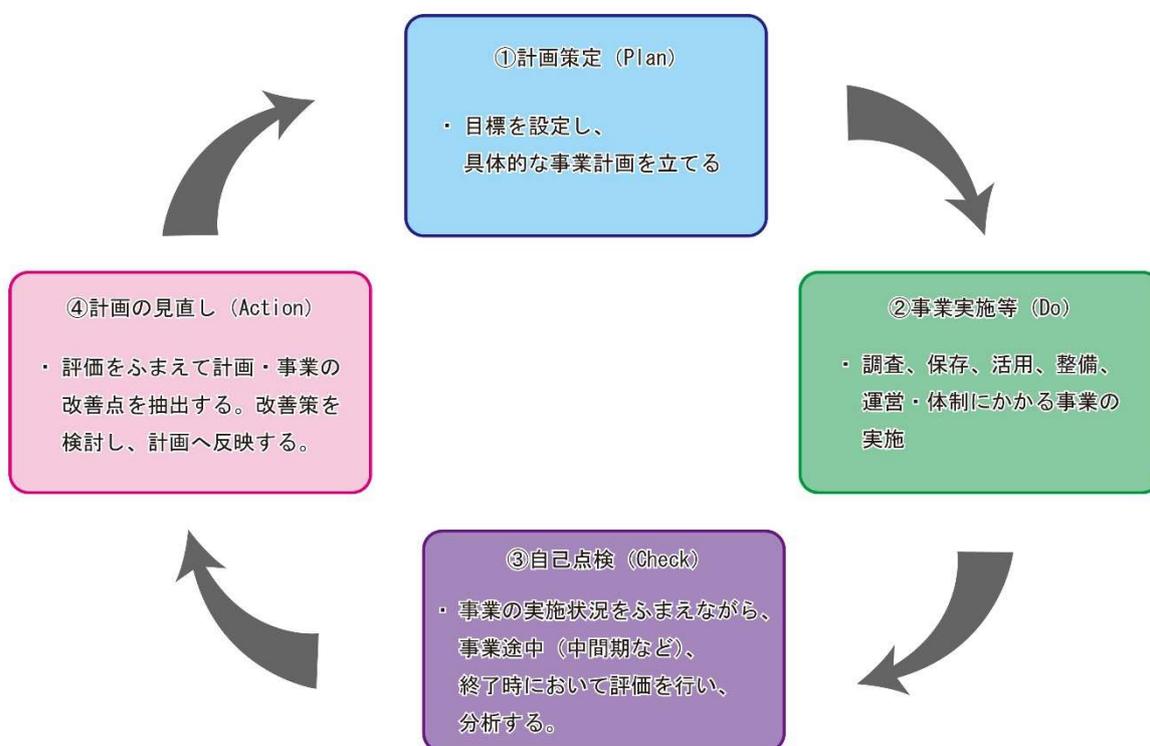


図 53 マネジメントサイクル模式図

### 第2節 方法

経過観察の方法としては、各種事業の実施状況、事業の成果、課題等を把握するための定期的な自己点検の実施が挙げられる。なお、本計画における点検は、『史跡等・重要文化的景観マネジメント支援事業 報告書』を参考に作成した自己点検表案（表 13）を用いて、須崎市教育委員会が主体となって実施する。自己点検後は、須崎市文化財保護審議会や専門家等に点検結果を報告し、助言を受け、事業内容の修正や保存活用計画等の見直し時に反映を行うよう努める。

表 13 自己点検表案

史跡等の名称		土佐藩砲台跡			
管理団体、所有者名		須崎市			
項目	実施例	取組状況			
		未取組	計画中	取組済	備考(現状、目的、成果等を記入)
(1) 基本情報に関する こと	標柱は適正に設置されているか	1	2	3	
	境界標は適正に設置されているか	1	2	3	
	史跡指定範囲は現地で確認、把握できているか	1	2	3	
	説明板は適切な位置に設置されているか	1	2	3	
(2) 計画策定等に関する こと	保存活用計画に基づいた、保存・活用・整備・運営がなされているか	1	2	3	
	保存活用計画の見直しは実施されているか	1	2	3	
(3) 保存に関する こと	史跡指定時における本質的価値について十分把握できているか	1	2	3	
	調査等により史跡等の価値等の再確認はできているか	1	2	3	
	遺構の劣化状況や保存環境に関わる調査はされているか	1	2	3	
	専門技術者の参加、連携は図られているか	1	2	3	
	災害対策は十分になされているか	1	2	3	
	保存活用計画に基づいて実施されているか	1	2	3	
(4) 管理に関する こと	日常的な管理はなされているか	1	2	3	
	史跡周辺の環境保全のために地域住民との連携が図られているか	1	2	3	
	保存活用計画に基づいて実施されているか	1	2	3	
(5) 公開、活用に関する こと	学校教育や生涯学習における活用ができていないか	1	2	3	
	情報発信は適切に行われているか	1	2	3	
	パンフレット等は更新及び活用されているか	1	2	3	
	地域活性化に向けた取組が行われているか	1	2	3	
	文化的観光資源として活用されているか	1	2	3	
	全国関係自治体と連携した取組が行われているか	1	2	3	
	既存公共施設をガイダンス施設として十分に活用できているか	1	2	3	
	保存活用計画に基づいて実施されているか	1	2	3	
(6) 整備に関する こと	整備基本計画は策定されているか	1	2	3	
	史跡等の表現は学術的根拠に基づいているか	1	2	3	
	整備は遺構等に影響を及ぼしていないか	1	2	3	
	整備後の経過観察は適切に行われているか	1	2	3	
	活用を意識した整備が行われているか	1	2	3	
	多言語に対応した整備が行われているか	1	2	3	
	樹木整備は適切に行われているか	1	2	3	
	整備における目指すべき将来像の姿を実現できているか	1	2	3	
	保存活用計画に基づいて整備されているか	1	2	3	
	整備基本計画に基づいて整備されているか	1	2	3	
(7) 運営・体制・連携 に関する こと	運営は適切に行われているか	1	2	3	
	体制は十分に整っているか	1	2	3	
	庁内関係各課、上位機関、地域住民等との連携は十分にできているか	1	2	3	
(8) 予算に関する こと	予算確保のための取組はあるか	1	2	3	